

## フルインター化に向けて

平成15年12月、県が事業主体となつて、都留インターチェンジをフルインター化する事業が国から承認されました。現在、東京方面への乗降のみとなっている都留インターチェンジを、河口湖方面への乗降も可能なものに整備していきます。これにより、東海方面への流通経路の拡大、企業誘致による産業・経済活動の活性化、国道139号の交通渋滞の解消などが期待されます。具体的には次の工事区分により早期完成に向け、整備します。

### ○山梨県

県道(主要地方道都留インター線)と高速道路本線を接続する道路工事

### ○都留市

中央道と並行して走る市道の付替え工事

### ○中日本高速道路株式会社(ネクスコ中日本)

高速道路の本線工事



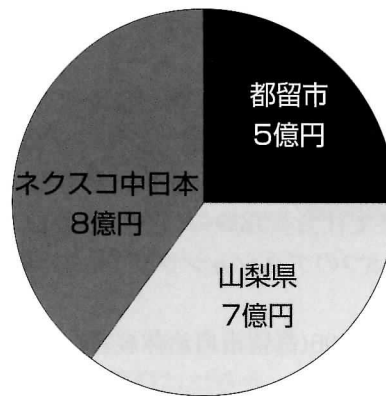
工事が進む市道栄町四日市場線の状況

## 総工費は約20億円の見込み

都留インターチェンジのフルインター化に要する費用は、約20億円の見込みです。

市が5億円、県が7億円、ネクスコ中日本が8億円を負担して建設します。

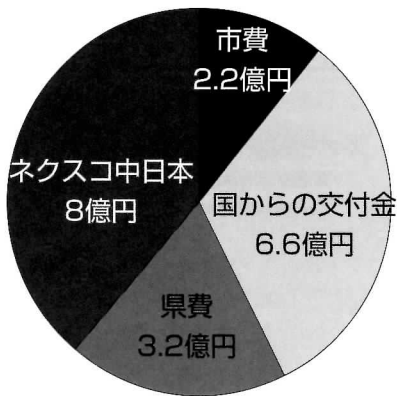
### 事業費内訳(当初計画)



### 事業費の約3割は交付金

建設にかかる費用の内訳は、市費が2億2千万、県費が3億2千万円、ネクスコ中日本が8億円、残りの約3割は国からの交付金(道路特定財源)6億6千万円で構成されています。

### 財源内訳



## 一通行制限のお知らせ

中央道区域内の道路工事を行うためには、周辺道路の通行を制限しなければなりません。

特に、鷹之巣地域と新井地域を結ぶボックスカルバート(中央道下を通行するための道路)は、河口湖IC方面からの降車車線となるため、工事が開始されると通行できなくなります。

通行制限開始時期は現在未定ですが、開始する前には周辺に立て看板などを設置してお知らせします。また、通行制限により迂回路を設置しますので、開始の際には現場の指示に従い迂回など行ってください。

周辺住民の方々や道路を利用されている方には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

問合先 都留市 基盤整備課都市計画担当

☎(43)1111

山梨県 富士・東部建設事務所

☎(22)7810

施工業者 昭和建設(株)現場事務所

☎(45)0818

